


# 介護・福祉ネットみやぎ速報

発行者  
責任者

NPO 法人介護・福祉サービス非営利団体ネットワークみやぎ  
渡辺 淳子

☎ 022-276-5202

022-276-5205 

**●2017年12月28日(木) NPO 法人介護・福祉サービス非営利団体ネットワークみやぎ(以下、介護・福祉ネットみやぎ)は、「2018年度介護報酬改定への意見」(別添)を厚生労働大臣及び社会保障審議会介護給付費分科会に提出しました。**

2018年の介護保険報酬改定について、厚生労働省社会保障審議会介護給付費分科会では、最終的な内容について議論を重ねています。

審議会では、介護報酬改定に向け、「地域包括ケアシステムの推進」「自立支援・重度化防止に資する質の高い介護サービスの実現」「多様な人材の確保」「介護サービスの適正化・重点化を通じた制度の安定性・持続可能性の確保」などを基本的視点として検討が行われていますが、その中身は、更なる社会保障サービスの削減と負担増を一層強める制度見直し議論となっています。

また、審議会中の12月18日に、厚生、財務の大臣折衝において、2018年介護報酬改定が合意され、0.54%の引き上げが決定されました。しかし、わずか0.54%の引き上げでは、事業所が抱えている深刻な実態を解決するには程遠い水準です。

介護・福祉ネットみやぎでは、このような中、2018年の介護報酬改定にあたって、介護現場の現状をふまえ、介護事業者の安定的な事業経営、処遇改善、利用者負担の抑制を求めて、12月28日(木)付けで厚生労働大臣及び社会保障審議会介護給付費分科会分科会長宛に「2018年度介護報酬改定への意見」を提出しました。